

2022年11月29日

各 位

紀陽リース・キャピタル 株式会社

「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン」による資金調達のお知らせ

紀陽リース・キャピタル株式会社（代表取締役：山本 敏樹 以下、当社）は、株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之 以下、紀陽銀行）より、「紀陽サステナビリティ・リンク・ローン」（以下、SLL）による資金調達をおこないましたので、下記のとおりお知らせいたします。

SLLは、借り手がSDGsに関する野心的な目標（SPTs：サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）を設定し、目標達成状況に応じて金利が変動する商品です。目標の達成にインセンティブを設定することで、借り手のサステナビリティ経営の高度化を促します。

当社がSPTsで定める対象機器の導入促進を行うことにより、当社の中心的な顧客である地域の事業者さまのCO₂排出量の抑制を促し、環境配慮型経営の支援につなげるものです。

紀陽フィナンシャルグループは、今後も地域の事業者の皆さまのSDGs達成に向けた取り組みを支援することで、地域経済の持続的な成長に貢献してまいります。

記

1. 資金調達の概要

資 金 調 達 日	2022年11月29日
借 入 金 額	1,000百万円
期 間	5年
資 金 使 途	長期事業資金
貸 出 人	紀陽銀行

2. SPTsの概要

S P T s	省エネ・脱炭素に寄与する機器（※）の年間契約額（リース・割賦）及び同累計額（2022年度～2027年度の同累計額2,415百万円） ※LED照明機器、車両（EV・FCV・HV・PHV・PHEV）、充電設備・蓄電池、空調機器、冷凍冷蔵設備
---------	---

- ・サステナビリティ・リンク・ローンとしての「サステナビリティ・リンク・ローン原則」、「グリーンローン及びサステナビリティ・リンク・ローンガイドライン」への整合性について、一般財団法人和歌山社会経済研究所よりセカンドオピニオンを取得しています。
- ・また、商品の仕組み自体に株式会社格付投資情報センター（R&I）より各種原則等に整合的である旨のセカンドオピニオンを取得しております。

以 上

本取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）のゴール9「産業と技術革新の基盤をつくろう」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」、ゴール17「パートナーシップで目標を達成しよう」につながる取り組みです。

